

コロナ対策（室内環境の見える化）

室内のCO2濃度 見える化で 最適な換気をお手伝い



背景・目的

昨今のコロナ禍における感染対策の一つとして、「換気の徹底」が求められています。換気は非常に重要である反面、「換気すべきタイミング」や「本当に換気されたのか？」がわからず、窓を開けっ放しにしている店舗や事業者も多いのが現状です。そこで、換気の必要性を示す指標（注）である「CO2濃度」を数値化することで、適切な換気のタイミングをお知らせ可能なソリューションを提案いたします。

（注）新型コロナウイルス感染症厚労省対策本部より、集団感染リスク要因の一つである「換気の悪い密閉空間」を改善するための空気環境の基準として「二酸化炭素の含有率を1000ppm以下に保つこと」が推奨されています。

特長

- 室内・店舗内等のCO2濃度をリアルタイムで可視化（温湿度等、他の室内環境も見える化）
- 換気のタイミングをお知らせ。遠隔でもアプリで確認可能
- 過剰な換気を防ぎ、空調設備の電気使用量を削減
- 工事や組立不要！デバイスをコンセントに差し、設定するだけでお手軽に利用可能
- お客様のご要望に応じた見える化画面を柔軟にご提供可能（要開発）

用途

- 従業員の皆さまに（働く安心感・業務効率UP）
会議室やイベント会場など、人が長時間集まる場所での換気対策として「安心」を見える化でき、CO2濃度にもとづく効率的な換気も可能です。
- 経営層・管理部門の方へ（さまざまなメリット）
低コストで手軽にお試し頂けます。コロナ対策PRによる集客力UP・過剰な換気の削減による省エネ効果など、多様なメリットが見込めます。
- 来店されるお客さまに対して（PR効果）
室内の換気状態が見える化されていることで、安心して入店できます。



※WiFi環境（ルーター等）は事業者さまにて準備いただく必要がございます。

開発者の ひとこと

マスクや消毒、検温といった現状のコロナ対策に加え、本サービスは「感染症対策の新たな柱」となると確信しております。中部発「換気見える化」で、地域みんながコロナに打ち克ちましょう！